

# 令和4年度「全国学力・学習状況調査」の結果 —分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

区 名	大正
学 校 名	大阪市立南恩加島小学校
学校長名	樋口 和弘

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和4年4月19日（火）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数・理科）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

## 1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

## 2 調査内容

### (1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数
- ・理科

### (2) 質問紙調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

## 3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・学校では、第6学年 48名

## 令和4年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

3教科の平均正答率は、大阪市、全国と比較すると国語科は7～8.6ポイント。算数科は3～3.2ポイント。理科は4～7.3ポイント下回る結果となった。  
平均無回答率については大阪市や全国よりも国語科は0.9～1.8ポイント。算数科は2.6～2.8ポイント。理科は1.8～2.1ポイント下回る（無回答率が多い）結果となった。  
理科以外の平均正答率・無回答率は、前回調査より全国平均、大阪市平均との差は大きく縮まったが、大阪市、全国の平均に比べ差は開いている。特に国語科の「書くこと」「読むこと」。理科の「A区分」の正答率は全国平均と10ポイント以上下回っておりと課題が大きいことがわかる。

## 分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

〔国語〕「書くこと」の領域に関しては、文章全体の構成や書き表しなどに着目して、文や文章を整えることに関しての正答率が顕著に低かった。「読むこと」に関しては、登場人物の相関関係について描写を捉えることや文章表現の効果を考えることが課題であることがわかった。  
〔算数〕「変化と関係」と「データの活用」の領域において正答率が低かった。「変化と関係」に関しては、百分率で表された割合を分数で求めることに課題があることがわかった。「データの活用」に関しては、目的に応じてデータの特徴を捉え考察することが苦手であることが明らかになった。  
〔理科〕A区分では「エネルギー」「粒子」を柱とする領域、B区分では「地球」を柱とする領域が顕著に低いことがわかった。特に短答式、記述式での問題形式に対して苦手であることが浮き彫りになった。

質問紙調査より

学校の授業時間以外の学習時間や読書時間の項目で、「30分より少ない」や「全くしない」と回答する児童の割合が大阪市や全国よりも多く、学習については約4割、読書は約7割の児童がそこに該当する。また、「国語の勉強が好き」と肯定的に回答する児童も大阪市、全国の平均を大きく下回る結果となった。しかし、「算数・理科の勉強が好き」と肯定的に回答している児童は、全国平均より高かった。算数については「大切だと思う」と肯定的に回答している児童は、95.7%に達しており、意欲の高さは特筆できる。このことより、授業時間以外の読書量や学習量が少ない傾向にあるため家庭でも取り組みたい学習や読書等に興味関心を持つような取り組みが必要である。また、家庭と連携して、宿題以外の自主学習を習慣化する取り組みを行っていく必要がある。  
生活習慣については、「朝食を食べている」は肯定的に回答している児童は全国平均と同等であったが、「同じ時刻に寝ている」「同じ時刻に起きている」は、全国・大阪市平均を大きく下回った。特に「同じ時刻に寝ている」と回答する児童は、平均と大きな差がある。「早寝・早起き・朝ごはん」の徹底した学校での取り組みと家庭と連携して肯定的な回答の増加を図りたい。  
心情面については、「自分にはよいところがある」「やると決めたことはやり遂げるようにしている」「将来の夢や目標を持っている」「人が困っているときは進んで助けていますか」の項目において大阪市・全国平均を上回っている。今後もこの好結果が引き続くよう、異学年交流やピアサポートなど自尊感情を高める取り組みについて強化し、自尊感情を高めていけるように引き続き取り組んでいく。

## 今後の取組(アクションプラン)

〔国語〕「書くこと」の領域に関しては、日々の学習の中で自分の考えをまとめ発表したりする場を設定し自分の考えを書く習慣をつけさせたい。「読むこと」に関しては、読書量が増加するように読書タイムや、図書館補助員の活用等により本を読むことへの関心・意欲を高める。また、国語科だけでなくそれ以外の学習でも発表等で効果的な文章表現ができるように指導を行っていく必要がある。  
〔算数〕「変化と関係」と「データの活用」の領域においては、日々の学習の他に、朝昼の学習や日々の宿題等を通じて基礎基本の定着をはかる必要がある。また、日々の学習においても習熟度別少人数学習を軸に学習を行っていく。また、数学的な思考を養っていくために、6年間を見据えた系統立てた指導方法を確立し取り組んでいく必要がある。  
〔理科〕A区分、B区分両領域で全国の平均より大きく差がついている領域があることが分かった。このことを踏まえ基礎基本の定着を行っていく必要がある。また、実験を含む指導方法についても系統的に指導方法を確立し児童が実験等を通じて学力を定着する授業の工夫を行っていく。  
〔質問紙〕質問紙からわかったように家庭での学習において定着できていないことがわかった家庭との連携を図り具体的な内容を積極的に学校から提示することで連携・協力体制が整うように取り組んでいきたい。

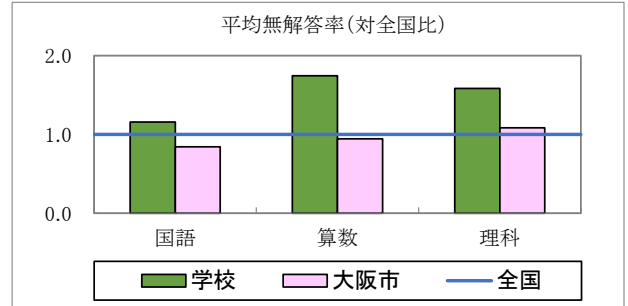
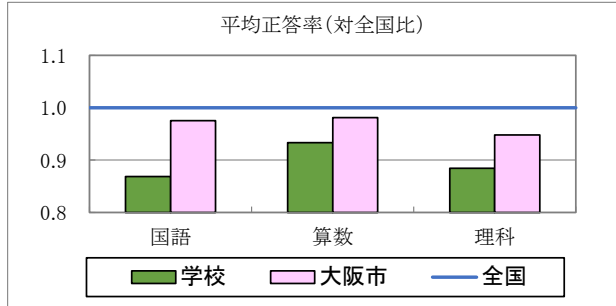
# 【 全体の概要 】

平均正答率 (%)

平均無解答率 (%)

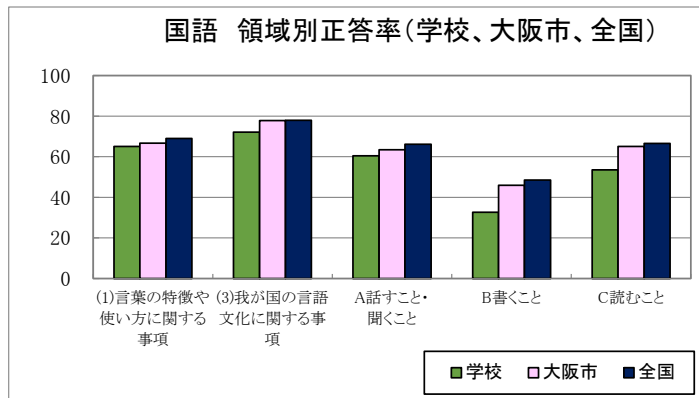
	国語	算数	理科
学校	57.0	59.0	56.0
大阪市	64.0	62.0	60.0
全国	65.6	63.2	63.3

	国語	算数	理科
学校	6.6	6.1	5.7
大阪市	4.8	3.3	3.9
全国	5.7	3.5	3.6



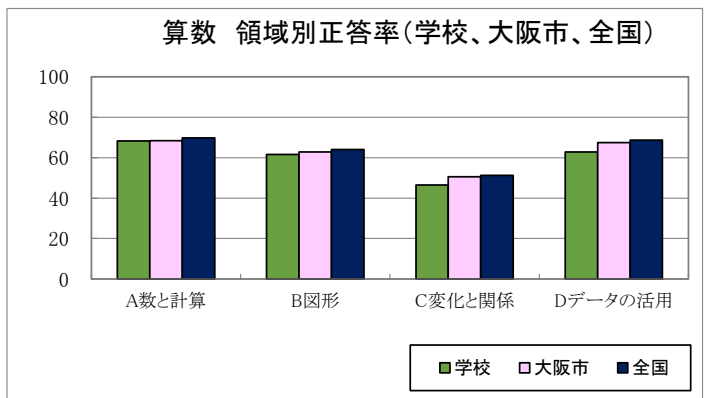
## 【 国 語 】

学習指導要領 の内容	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い 方に関する事項	5	65.1	66.7	69.0
(2)情報の扱い方に 関する事項	0			
(3)我が国の言語文 化に関する事項	1	72.1	77.8	77.9
A 話すこと・聞くこと	2	60.5	63.4	66.2
B 書くこと	2	32.6	46.0	48.5
C 読むこと	4	53.5	65.0	66.6

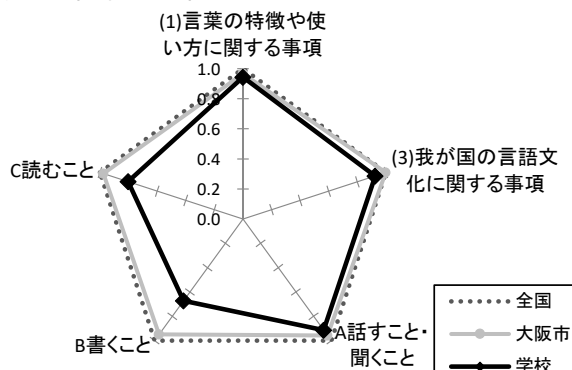


## 【 算 数 】

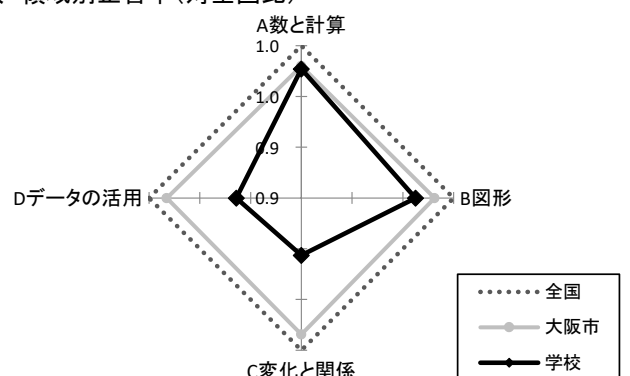
学習指導要領 の領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	6	68.2	68.4	69.8
B 図形	4	61.6	62.8	64.0
C 測定	0			
C 変化と関係	4	46.5	50.5	51.3
D データの活用	3	62.8	67.5	68.7



### 国語 領域別正答率(対全国比)

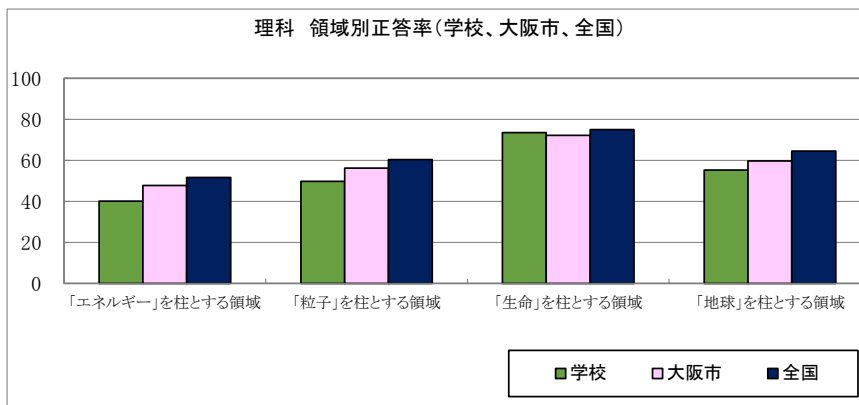


### 算数 領域別正答率(対全国比)

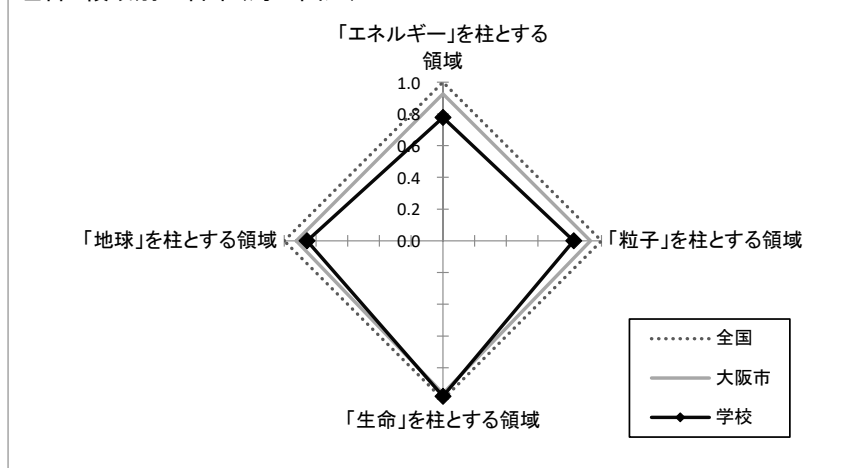


## 【 理科 】

学習指導要領 の区分・領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 「エネルギー」を 柱とする領域 「粒子」を 柱とする領域	4	40.1	47.8	51.6
	5	49.8	56.2	60.4
B 区分 「生命」を 柱とする領域 「地球」を 柱とする領域	5	73.5	72.2	75.0
	5	55.3	59.7	64.6



理科 領域別正答率(対全国比)

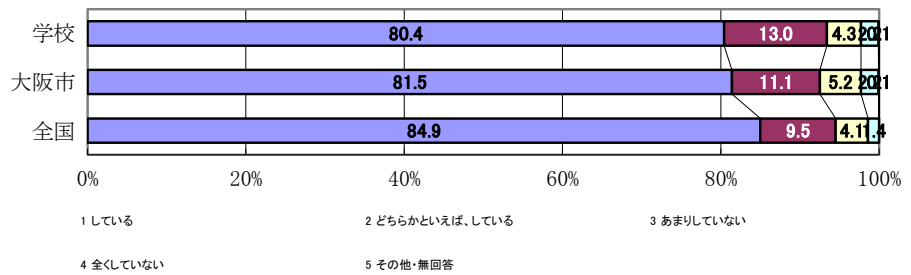


# 児童質問紙より

質問番号  
質問事項

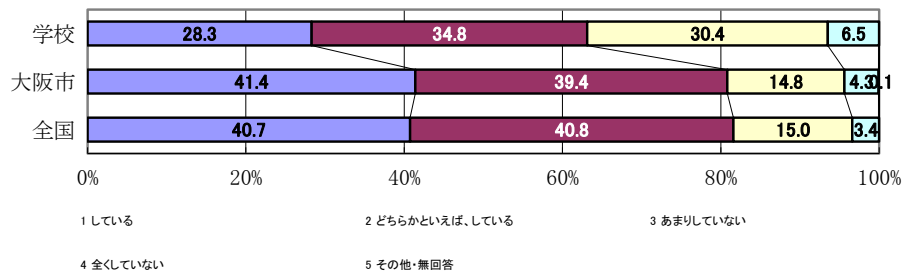
1

朝食を毎日食べていますか



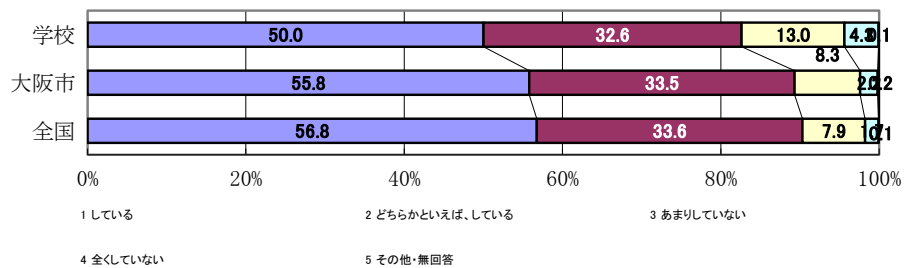
2

毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



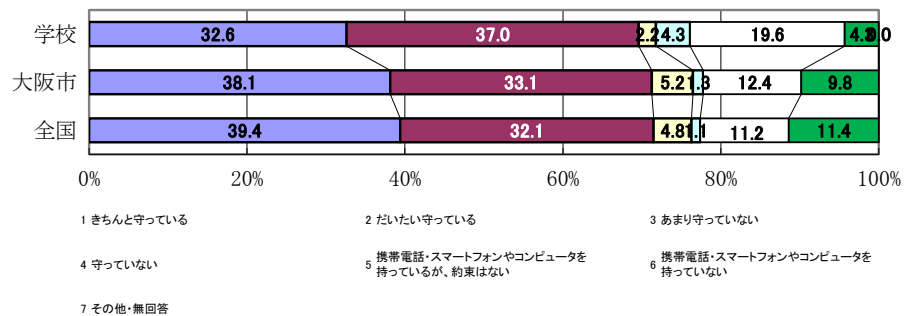
3

毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



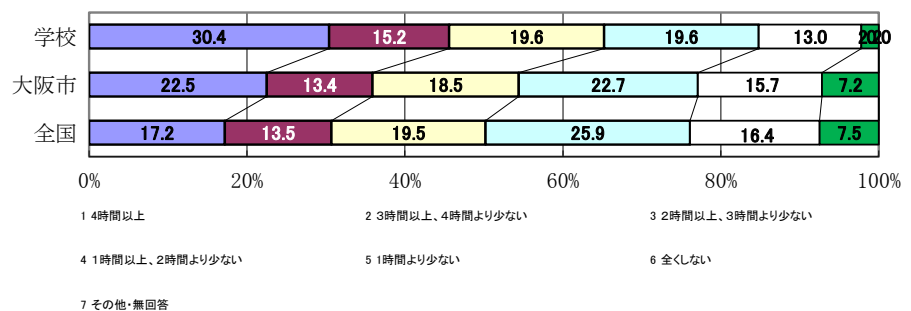
4

携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、  
家の人と約束したことを守っていますか



5

普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか

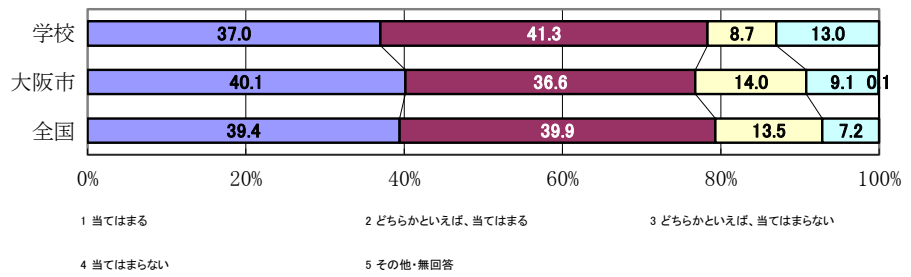


# 児童質問紙より

質問番号  
質問事項

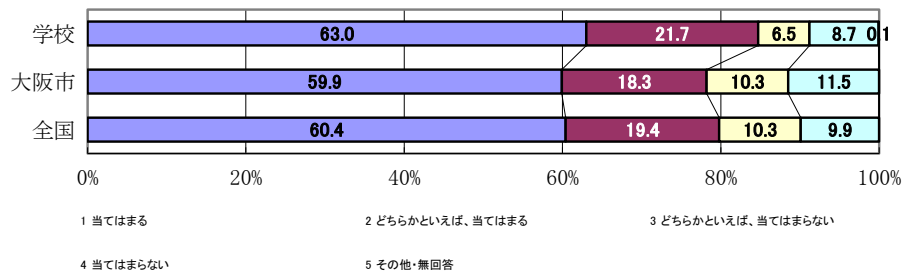
7

自分には、よいところがあると思いますか



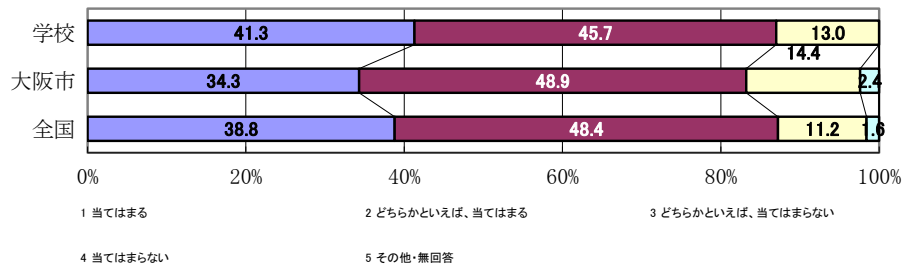
9

将来の夢や目標を持っていますか



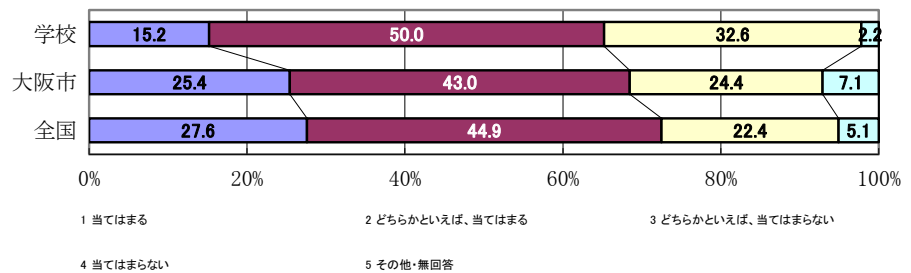
10

自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか



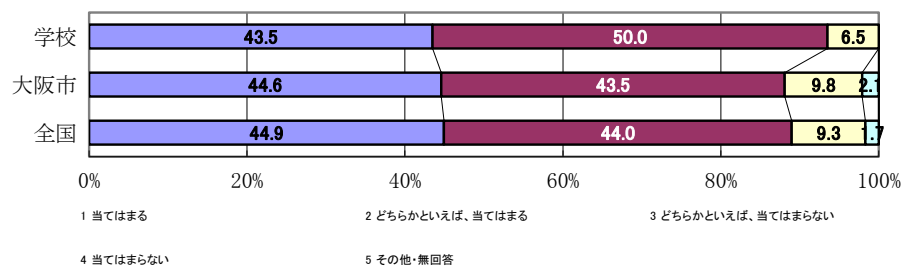
11

難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか



12

人が困っているときは、進んで助けていますか

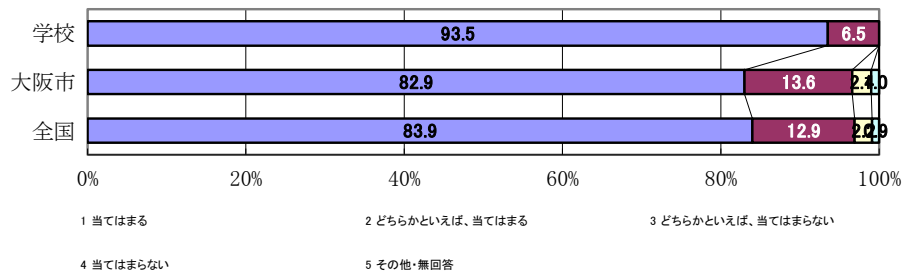


# 児童質問紙より

質問番号  
質問事項

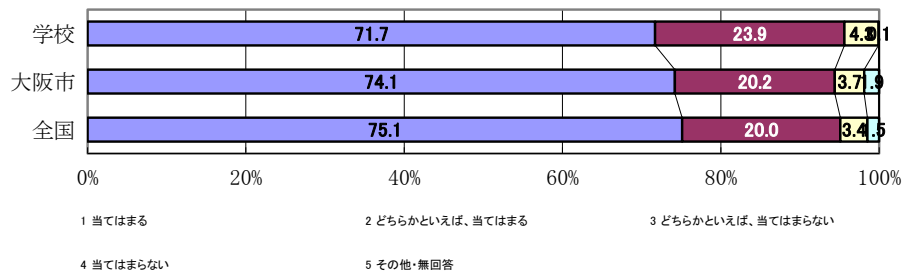
13

いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



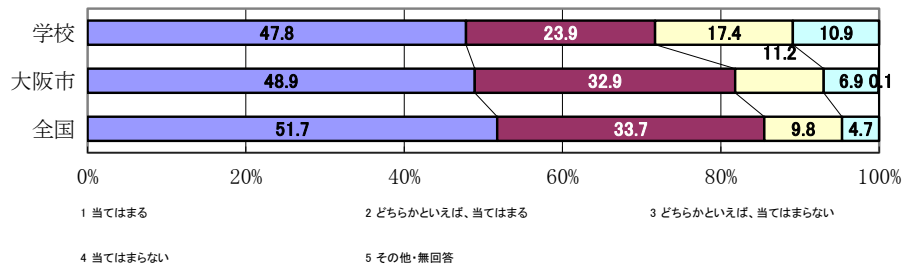
15

人の役に立つ人間になりたいと思いますか



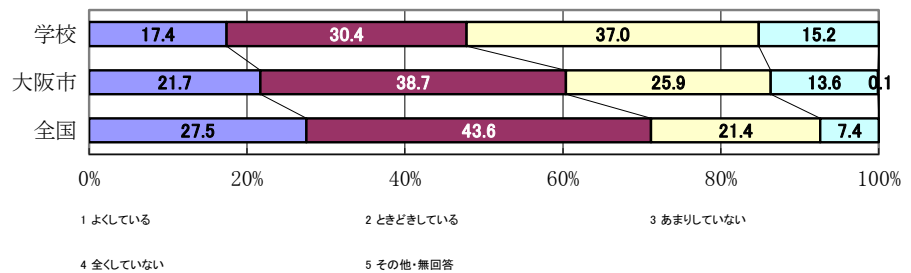
16

学校に行くのは楽しいと思いますか



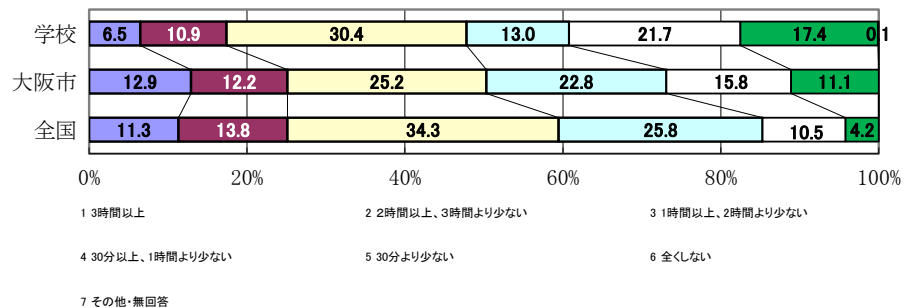
20

家で自分で計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む)



21

学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)

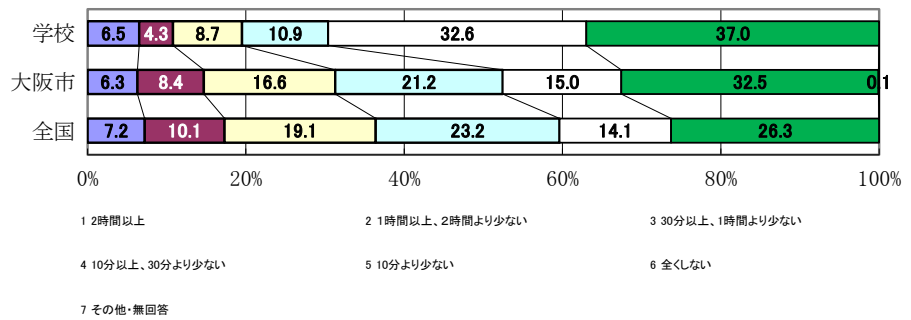


# 児童質問紙より

質問番号  
質問事項

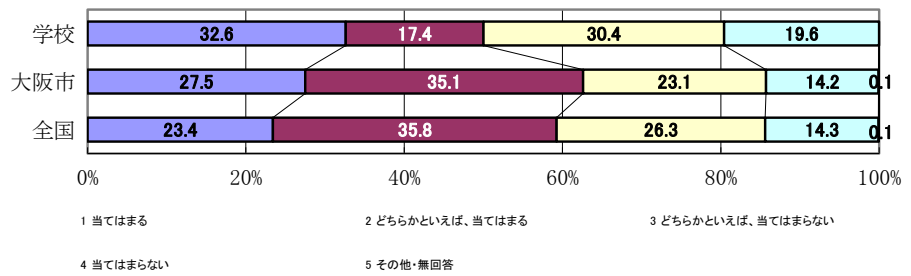
23

学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書を行いますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）



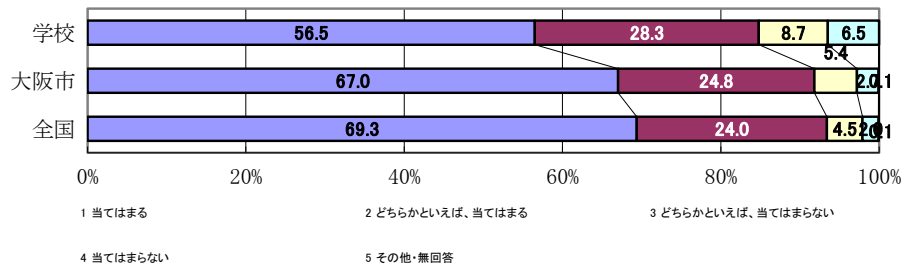
49

国語の勉強は好きですか



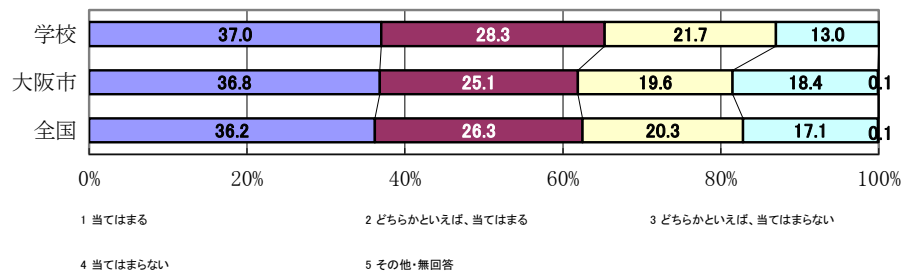
50

国語の勉強は大切だと思いますか



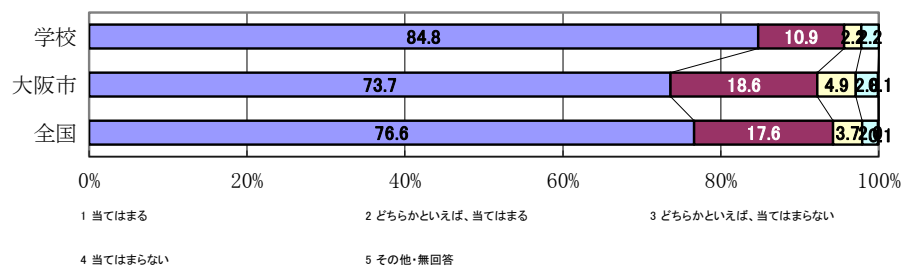
53

算数の勉強は好きですか



54

算数の勉強は大切だと思いますか

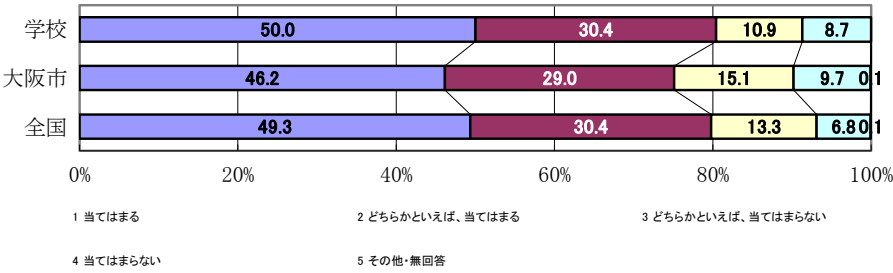




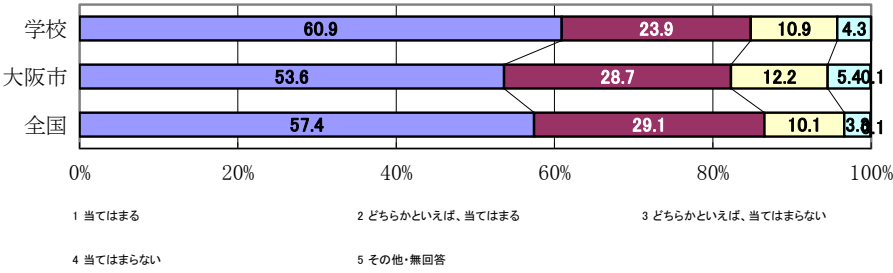
児童質問紙より

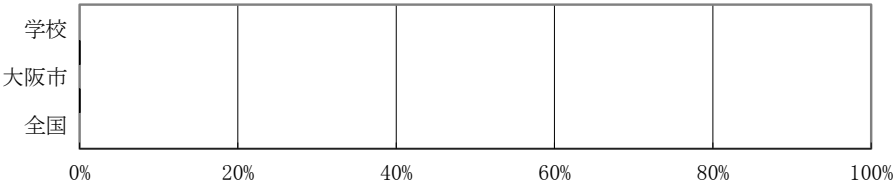
質問番号
質問事項

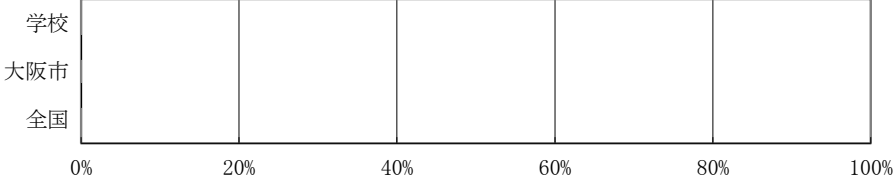
61
理科の勉強は好きですか

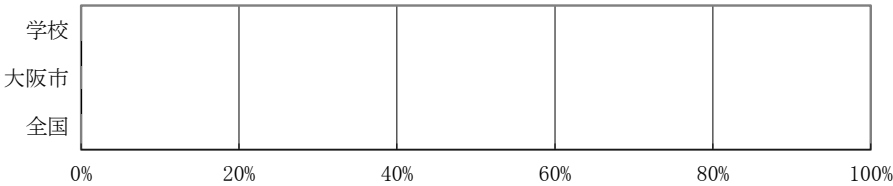


62
理科の勉強は大切だと思いますか



# 学校質問紙より

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

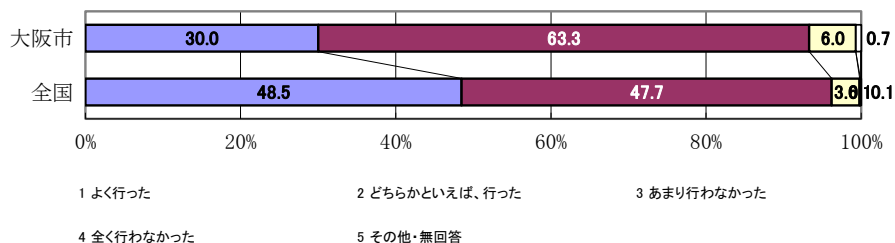
質問番号

質問事項

9

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えましたか

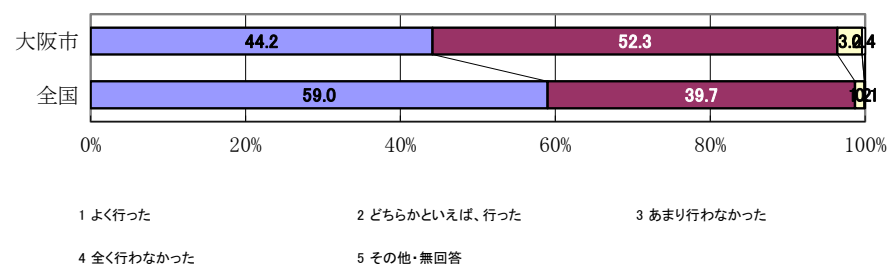
学校 「どちらかといえば、行った」を選択



10

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見つけ評価する(褒めるなど)取組を行いましたか

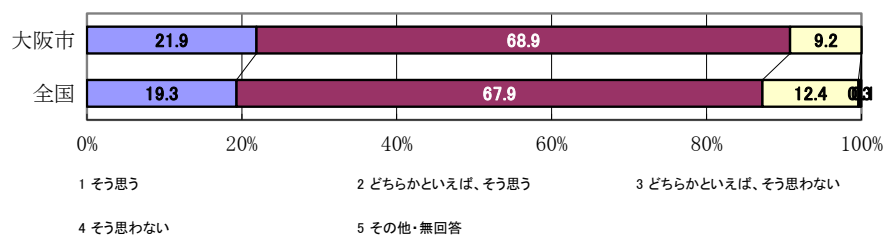
学校 「どちらかといえば、行った」を選択



23

調査対象学年の児童は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか

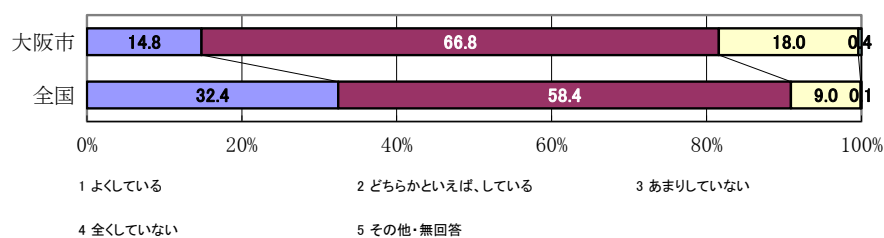
学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



33

調査対象学年の児童に対して、総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしていますか

学校 「どちらかといえば、している」を選択



学校 「」を選択

